



## 4/9 輝く未来に胸躍らせて ～市内小・中学校入学式～

▶名前を呼ばれた大きな声で返事をす  
る中央小新入生たち



午前小学校で、午後中学校で入学式が行われました。今春、市内では中学校へ413人、小学校へ397人が入学。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、新入生たちもマスクをつけての参加となりました。中央小の山口校長は「皆さんの入学を心待ちにしていました。元気よくあいさつができ、人の話が聞ける子に育ってください」と式辞を述べました。四中入学式では、新入生代表が「今後の学校生活を楽しみたい」と新生活への抱負を語りました。



1・3 緊張の面持ちで入学式に参加した四中新入生 2 担任の先生を前に目を輝かせる児童 4 小学校入学式では、市民から寄付されたキッチンペーパーを使った手作りマスクが配布されました。

## 3/19 図書館がみんなのもとへ出張します！ ～市立図書館の本の出張貸し出し～

▶図書館司書が選んだ30冊の本が各  
放課後児童クラブに届けられました



新型コロナウイルス感染拡大防止による一斉休校の中、放課後児童クラブで過ごす児童に新たな図書との出会いや読書になじんでもらおうと、市立図書館から市内の全10カ所の放課後児童クラブに本の出張貸し出しが行われました。

小鳩児童クラブに本が届くと、桜山小の荒平歩君(4年)と井上真希君(3年)は「本を読むのが好きなので、いつも行っている図書館が閉まっていて寂しい。たくさん本がきたから早く読みたいです。」と話していました。

## 3/23 行方不明者を見つけるために ～捜索活動に関する協定書の調印式～

▶調印書を手にする久佐賀会長(左)  
と浅田市長(右)



荒・玉地区社会福祉施設連絡協議会と「行方不明高齢者等捜索活動の協力に関する協定」を締結しました。これは、認知症高齢者などが行方不明になった場合に、市と協議会で情報を共有し、協力して捜索活動をすることで、行方不明者の早期発見と保護を目指すものです。

久佐賀眞理会長は、「市と協力して細やかなネットワークを作ることで、みんなが安心して暮らしていける地域づくりに貢献していきたい」と抱負を述べました。

## 地域の活動 掲示板

### ペタンク大会



八幡地区協議会

### グラウンドゴルフ大会



府本地区協議会

### ボウリング大会



よかまち中央会

### 歩け歩け大会



有明地区協議会

## 3/26 みんなに愛される道の駅へ ～道の駅あらお(仮称)基本構想の答申～

▶浅田市長(左)に答申書を渡す波  
積委員長(中)と山代副委員長(右)



道の駅あらお(仮称)基本構想等策定委員会の波積委員長と山代副委員長から、「道の駅あらお(仮称)基本構想(案)」が答申されました。これは本市のさまざまな課題解決や市民・来訪者ニーズに対応した道の駅のあるべき姿の指針として、各委員の視点からいただいた意見や提案を取りまとめたものです。この答申を受け、市では道の駅あらお(仮称)基本構想を策定しました。今後は、この構想に基づいた基本計画により、具体的な道の駅整備に向けて検討していきます。

## 4/6 生まれ育った荒尾へ恩返しを ～市へピアノの寄贈～

▶秋にある合唱大会のピアノ伴奏の  
練習では生徒たちも使用します



荒尾商工会議所の前会頭で、現在は顧問の那須良介さんから、長年の産業振興功勞により2019年秋の叙勲で旭日小綬章を受賞した記念にと市へグランドピアノ1台が送られました。3月19日には市役所で贈呈式が行われ、那須さんは「市にはお世話になったので、これからも一市民としてサポートしたい」と話しました。ピアノは那須さんの母校である海陽中の音楽室に置かれ、今後の授業で使われます。海洋中音楽教師の金島宗治先生は「とてもありがたい」と感謝を示していました。